

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の鹿島です。

本日、2022年3月期決算を発表しました。

併せて「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」、「決算付属資料」、
「2022年4月 月次売上高速報」も発表しました。

今回の発表の要点は以下の通りです。詳細は発表資料をご覧ください。

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/>

[2022年3月期決算]

(1) 2022年3月期(2021年度)業績 前年同期比

■売上高=増収

■収益=粗利益、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれもが増益

■配当金

営業利益および経常利益が通期業績予想値を上回る結果となったことから、
株主還元の更なる充実を図ることを目的に、
期末配当金を 10円増配の 1株当たり 90円とし、
年間配当金を 130円(配当性向 44.8%)としました。

◎売上高:402億3百万円(2.1%増)

主な要因

- ・開発事業(4.7%増):製造業向けが増加
- ・運用・構築事業(3.0%増):企業向けが増加
- ・販売事業(2.4%減):(株)AITの機器販売は増加したものの、
(株)SRAおよび海外子会社の機器販売が減少

◎粗利益:99億37百万円(4.6%増) 粗利益率:24.7%(前年 24.1%)

主な要因:高収益ビジネスへのシフトが進行

◎営業利益:54億40百万円(8.2%増) 営業利益率:13.5%(前年 12.8%)

主な要因:販管費の効率化

◎経常利益:64億63百万円(22.7%増) 経常利益率:16.1%(前年 13.4%)

主な要因:為替差益の増加と持ち分法投資損失の減少

◎当期純利益:35億77百万円(16.4%増)

主な要因:訴訟関連損失の計上

(2) 2023年3月期(2022年度)業績予想

◎売上高 425億円、営業利益 52億円、経常利益 52億円、当期純利益 33億円

◎配当金=株主還元の更なる充実を図るべく、従来通り配当性向 50%を目処に、
[安定的な高配当]を目指す

1株当たり配当金=年間 130円(中間配当 40円、期末配当 90円)を計画
配当性向 48.6%を予想

〔2022年4月期売上高〕

(株)SRA、(株)AIT、国内子会社、海外子会社

＝いずれも順調な立ち上がり

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2022.html

今年度も足元の状況をお知らせすべく「月次売上高速報」は、引き続き毎月皆様に公開してまいります。「良い情報はもとより、悪い情報もいち早く公開する」という当社のスタンスに変わりはありません。

皆様には引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。